

日本卓球協会（JTTA）公認用具一覧

2017年8月28日

No.	会社名	基本ブランド	ボール		卓球台	ラバー	ラケット	サポート	ネット	ユニフォーム	新規格 接着剤	707マット	
			40mm	ラージ									
1	アームストロング株式会社	Armstrong				○	○						
2	アシックスジャパン株式会社	asics								○			
3	アバロックスジャパン合同会社	Avalox					○						
4	株式会社アンドロジャパン	andro	○			○	○			○	○		
5	株式会社アンビション	WRM					○						
		銀河	○				○						
		XUSHAOFA	※										
		OSP						○					
6	イルマソフト株式会社	DONIC				○	○			○	○		
7	株式会社エバニュー	EVERNEW			○								
8	株式会社小川長春館	ogawa			○		○						
9	株式会社河合楽器製作所	KAWAI			○								
10	株式会社啓文社	Nozomi				○							
11	有限会社コクタク卓球商会	KOKUTAKU				○	○						
12	株式会社三英	SAN-EI			○		○	○	○			○	
13	株式会社サンラッキー	Sun Lucky				○	○						
14	株式会社ジュウイック	JUIC		※		○	○			○	○		
		Dr. Neubauer				○	○						
		Li-Ning									※		
		cornilleau			○		○						
		双魚 DF	○										
15	スティガススポーツジャパン株式会社	STIGA				○	○			○	○		
16	スマイル株式会社	Smile					○						
17	セノー株式会社	Senoh			○								
18	株式会社多衣夢工房	UeA								○			
19	株式会社ダーカー	DARKER				○	○						
20	株式会社タマス	Butterfly	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		フロイライン									○		
21	デジックスアンドリンク株式会社	Killerspin					○			○			
		BMD-HS								○			
22	トーエイライト株式会社	TOEI LIGHT			○								
23	西尾レントオール株式会社	Sport Court										○	
24	日本卓球株式会社	Nittaku	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		双喜	○			○	○						
25	合同会社ニューヘッジ	NEW HEDGE								○			
26	有限会社ブラウド	TIBHAR				○	○			○			
27	ミズノ株式会社	Mizuno			○	○	○	○	○	○			
28	株式会社ヤサカ	YASAKA	○		○	○	○	○	○	○	○		
29	ヤマト卓球株式会社	TSP	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		VICTAS					○				○		
30	株式会社ユニバー	UNIVER			○								
		STIGA				※	※			※	※		
31	株式会社YOTSUMOTO	FINALWINNER								○			
32	ヨーラジャパン	JOOLA	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
33	株式会社ルーセント	LUCENT								○			
34	XIOM JAPAN 株式会社	Champion		○			○						
		XIOM				○	○			○	○		
	株式会社グリーンマスタージャパン	adidas	※		※	※	※	※	※	※			
	株式会社寺西喜商店	TERANISHIKI								※			

※ (株)グリーンマスタージャパン・(株)寺西喜商店の使用有効期間は2017年12月末日となります。
 ※ (株)ジュウイックのJUICブランドの卓球台の使用有効期間は2018年3月末日です。
 ※ (株)ジュウイックのLi-Ningブランド(ユニフォーム)の使用有効期間は2019年3月末日です。
 ※ (株)ユニバーのSTIGAブランドは2017年7月1日よりスティガススポーツジャパン(株)に引き継がれました。(ラケット・ラバー・ユニフォーム接着剤)引き継ぎ大会で使用出来ます。
 ※ (株)アンビション XUSHAOFAボールは2017年6月末日をもちまして公認を取り下げました。なお使用有効期間は2年間です。
 ★ 消耗品であるボール・ラバー・ユニフォーム・ラケットの使用有効期間は2年間ですが、恒久品である卓球台・ネット・サポートはそれ以外にもJTTA主催の全国大会を除き、体育施設などで規格品としてそのまま使用可能です。